

2015年度 SGH海外（ドイツ）研修 （生徒11名が参加）

● 行き先： ドイツ（ハイデルベルク、ローテンブルク、フランクフルト、グレーヴェンブ
ロイヒ、ヴィースバーデン）

● 日程： 2015年8月16日（日）～25日（火）

1日目

無事にフランクフルト空港に到着しました。

小雨降る中でしたが、市内を散策することができました。

早めに就寝し、明日以降の研修に備えます。



2日目

朝から京都大学の欧州拠点を訪れ、Super Global Universityとしての取り組みを伺いました。

留学生や現地学生の協力を得ることができ、それぞれの進路選択に関わって新たな視点を教授いただきました。

また、率直な意見交換を通して、ハイデルベルグの市内研修をより深めることができました。

大きく体調を崩す子もなく、皆元気に過ごさせています。

明日は予報では最低気温が10度とのことなので、より一層体調管理に気を付けていこうと思います。



3日目

今日は環境ジャーナリストの松田氏とBUND（ドイツの環境保全団体）との

レクチャーと実地研修（カヌーからのネッカー川清掃）を通して、ドイツでの環境保全の取り組みについて学びました。

質疑応答が盛り上がり、松田氏からもお褒めの言葉をいただきました。

その後、ローテンブルグへ向かいました。中世の世界観が広がる街並みから景観保全について

知見を深めていければと思います。



4日目

こちらでは早朝は気温が10℃台前半に近づき、長袖でも肌寒さを感じます。

今日はローテンブルグ環境保護区を散策し、現地ガイドの方から景観保護の取り組みについてお話いただきました。

昼からは国際的な金融都市であるフランクフルトに赴き、三菱東京UFJ銀行の現地オフィスを訪問し、

駐在員の方からレクチャーを受けました。



5日目

今日は一日フランクフルト市内の散策です。

各グループそれぞれにフランクフルト大学の学生についてもらい、それぞれの課題研究を深める視点を探りました、

ゼンケンベルグ自然博物館とパルメンガルテン（植物園）では、学芸員の方からレクチャーを受けながら

展示を見て回りました。

夕刻からはホテルで明日の学校交流でのプレゼンのリハーサルを行いました。



6日目

早朝にフランクフルトを出発し、グレーヴェンブロイヒに向かいました。

3時間ほどのバス旅を経て、ユネスコスクールとしてESDの実践を深められている
パスカルギムナジウムに到着です。

現地の学生から学校説明を受けながらのキャンパスツアーの後、

「サスティナビリティ」をキーワードに互いにプレゼンを行いました。

その後、昼食をとりながら交流をより一層深めることができました。

ヴィースバーデンでホストファミリーと合流し、それぞれが各家庭でこれからの2日間お世話になります。

